

2026年7月29日

各 位

会社名 全保連株式会社

代表者名 代表取締役会長兼社長執行役員 茨木 英彦
(コード番号: 5845東証スタンダード市場)

問合せ先 執行役員経営企画部部长 長瀬 雅史
電話番号 050-3124-6500

第2四半期（中間期）及び通期業績予想の修正（上方修正）、 並びに期末配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、2026年5月14日に公表致しました第2四半期（中間期）及び通期業績予想を修正（上方修正）すると共に、期末配当予想を修正（増配）することと致しましたので、お知らせ致します。

記

1. 業績予想の修正（上方修正）

(1) 2027年3月期第2四半期（中間期）業績予想数値の修正（2026年4月1日～2026年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想（A）	百万円 13,459	百万円 1,707	百万円 1,705	百万円 1,193	円 銭 45.61
今回修正予想（B）	13,459	1,933	1,930	1,323	50.59
増減額（B－A）	0	226	225	130	—
増減率（％）	0.0	13.3	13.2	10.9	—
（参考）前期第2四半期実績 （2026年3月期中間期）	13,006	1,576	1,577	1,052	40.32

(2) 2027年3月期通期業績予想数値の修正（2026年4月1日～2027年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 27,416	百万円 3,530	百万円 3,532	百万円 2,524	円 銭 96.46
今回修正予想（B）	27,416	4,000	4,000	2,800	107.00
増減額（B－A）	0	469	467	275	—
増減率（％）	0.0	13.3	13.2	10.9	—
（参考）前期実績 （2026年3月期）	26,188	3,173	3,178	1,728	66.06

(3) 修正の理由

当社は、2025年4月に日本最大級の金融機関である株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ（以下「MUFJ」）の連結子会社となり、2026年2月には三菱UFJニコス株式会社との共同開発商品である「三菱UFJカードプラン」の提供を開始する等して、従来とは非連続な形で成長スピードを加速させて参りました。

具体的には、MUFJの絶大な信用力を背景に、優良先との取引に経営資源を集中すると共に、「三菱UFJカードプラン」をはじめとする高付加価値商品の販売に注力して参りました。また、独自開発したAI審査システムによる審査高度化や回収強化を進めることで、不良債権予備軍である求償債権残高の減少トレンドを定着させ、信用コストの継続的な低減を実現致しました。更には、当社の強みであるIT・AIを活用した業務のデジタル化・効率化により、経費を想定以上に削減することにも成功致しました。

こうした流れを受けて、2027年3月期の業績につきましては、2026年5月14日に公表致しました予想よりも更に改善され、利益が過去最高を更新する見込みとなったことから、業績予想を上方修正することと致しました。

当社は、昨今の原油価格高騰・金利上昇・為替変動等の業績への直接的な影響も無いことから、潤沢な現預金と純資産を擁するという強みを活かして、今後も企業価値向上を図って参ります。

2. 期末配当予想の修正（増配）

(1) 修正（増配）の内容

	1株当たりの配当金		
基準日	第2四半期	期 末	合 計
前回予想 (2026年5月14日発表)	—	48円00銭	48円00銭
今回予想	—	54円00銭	54円00銭
当期実績 (2027年3月期)	—		
前期実績 (2026年3月期)	—	40円00銭	40円00銭

(2) 修正（増配）の理由

当社は、株主の皆様への持続的且つ安定的な利益還元を一層強化することを目的として、以下の配当方針を定めております。

【配当方針】

当社は、強固な財務基盤を維持しつつ、中長期的な企業価値向上を実現することによって株主還元の向上を目指します。長期経営計画期間中（2026年3月期—2030年3月期）の配当金は以下のいずれか高い方とし、累進配当^(注)を実施致します。

- ① 1株当たり配当金40円以上
- ② 配当性向50%以上

2027年3月期の業績につきましては、「1. 業績予想の修正（上方修正）」にございます通り、MUFJグループ企業との資本業務提携に基づくシナジー効果の実現等により堅調に推移しており、利益が過去最高を更新する見込みです。

こうした状況を踏まえ、株主の皆様の日頃のご支援にお応えすべく、上記配当方針に基づき、2026年5月14日に公表した1株当たりの配当金48円から6円増配し、1株当たり54円とすることと致しました。

(注) 1株当たり配当金を減額せず、維持または引き上げることを基本方針とする配当政策です。

以上